

# 第15回 コムズフェスティバル

平成26年1月25日(土)・26日(日)

## つながろう つなげよう 男女共同参画の輪

すべての人が自分らしく、いきいきと生きる。

そのきっかけになるように、今年度も開催されたコムズフェスティバル。

テーマは「つながろう つなげよう 男女共同参画の輪」。

基調講演は全日本柔道連盟 監事の山口 香さんを講師に、

「強さは優しさ～柔道から学んだこと～」と題してご講演いただきました。



### 基調講演

演題 「強さは優しさ～柔道から学んだこと～」

講師：山口 香さん (全日本柔道連盟 監事)



#### 《プロフィール》

1964年東京都生まれ。第3回世界選手権で、日本女子柔道史上初の金メダル、ソウルオリンピックでも銅メダルを獲得するなど、「女 姿三四郎」と称賛される。現在は、筑波大学大学院で教鞭をとる傍ら、日本オリンピック委員会(JOC)、日本バレーボール協会の理事として、スポーツ全般の普及発展に努めている。



山口香さんの講演を楽しみに、多くの市民の方が参加されました。これまでのさまざまなご経験を踏まえ、柔道から学んだこと、指導者として大切にされていることなどを力強く語られました。



ユーモアを交えながら、歯切れのよい口調でお話しされる山口さんに、会場の皆さんは引き込まれていました。

柔道を長くやってきて学んだことは「相手を大切にすること」と話された山口さん。そのことを感じさせてくれた柔道に感謝の気持ちがあり、多くの子どもたちにスポーツをしてもらいたい、スポーツから何かを感じて取ってほしいと、熱い想いを語られました。

最後に、「人間は自分が幸せであることが絶対に大事で、自分が心身ともに健康で幸せであってこそ、隣にいる人を幸せにしてあげようと思う — その方法の一つとして、スポーツがあることを考えてほしい」ともお話しされました。

今回の講演には180名（女性：123・男性：57）の市民の方にご参加いただきました。  
アンケートでは、「大変よかった」「よかった」と回答された方が9割に達しました。

## アンケートから



いい自分も嫌な自分も、何かに失敗してしまった自分も、すべて受け入れて、認めてあげて、自分を愛していこうと思いました。そうすれば、人のことも愛せることが分かりました。（10代・女性）

男性だから女性だからとかではなく、「人として」という話がとても良かった。人として素敵な生き方をしていきたいと思う。（30代・女性）

ユーモアを交えながら、柔道の良さや人間教育の在り方など、楽しく学べた。山口さんの人間らしさが表れ、素晴らしい講演だった。（50代・女性）

自分は周りによって生かされていると感じることができた。自分も風になれるよう、日々努力していきたいと思いました。（50代・女性）

相手を大切にすること＝自己を大切にすること・・・共感・納得しました。（50代・女性）

たくさんのメッセージをいただき、良かったです。「学ぶことをやめたら教えることをやめなければならない」「自分と違う考え方を否定しない」「答えは全て相手の中にある」・・・など。（50代・男性）

体験に基づいた指導者としての心構え（人間としての生き方）は大変感動できた。（60代・男性）

「さすが金メダリスト」と思わせる内容と話し振りで感銘を受けた。（70代以上・男性）

10代の頃から知っている山口さん。一本筋の通ったお話の数々に感動した。益々のご活躍で、若い人のご指導にあたられんことを。とても良い講演でした。（70代以上・女性）



各市民企画分科会の実行委員会からの報告につきましては、講座・イベント一覧「第15回コムズフェスティバル」の各市民企画分科会の欄をご覧ください。  
PDF形式でご覧いただけます。